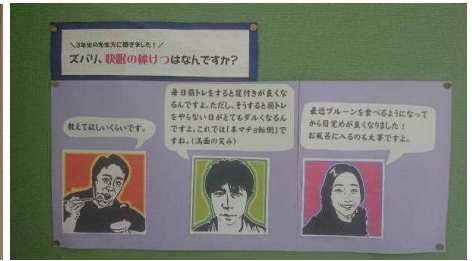




令和4年11月 1日 (火)
 愛宕台中学校
 (校長 石井 久雄)
 ホームページQRコード →



秋の気配が感じられるようになってから、遠くの山々も雪を抱き、朝晩は寒いくらいの季節となりました。読書の秋、食欲の秋といろいろな表現がされています。そんな季節にちなんで今回も、



校内の掲示物を紹介させていただきます。(先月の「愛宕台」では、生徒の美術の作品について紹介させていただきました。)

右上の2枚の写真は、図書室の利用を呼びかける掲示と、保健室前の廊下の睡眠について考える掲示などが3年職員の言葉として掲示してある写真です。このような色々な掲示から、生徒が少しでも何か(例えば、この掲示物から読書の秋、読書週間、睡眠の大切さなど)を意識してもらえればと思います。

合唱コンクール どの学級も立派でした!

10月25日(火)に市民プラザ(あしかがフラワーパークプラザ)で合唱コンクールを行いました。「紡ぐ~想いを歌に乗せて~」というスローガンのように、どの学級も練習した成果が感じられ、精一杯の頑張りが伝わる素晴らしい合唱でした。また、お忙しいところ多くの方に鑑賞していただき感謝いたします。



3年生 全体合唱



2年生 全体合唱



1年生 合唱を終えてほっとして



ポスター

学校音楽祭 感動しました!

10月6日(木)に市民プラザ(あしかがフラワーパークプラザ)で行われた、学校音楽祭に、合唱の部で参加しました。合唱を行いたい生徒が参加し結成された合唱部です。学校の合唱コンクールでも歌声を披露したので多くの方も聞かれていると思います。学校音楽祭を参観に来てくださった保護者の方々から「感動しました。」という言葉いただきましたが、私自身もそのひとりでした。学校音楽祭に参加し、多くの人に感動を与えることができ、また、自分たちも合唱の楽しみを味わえた音楽祭だったと思います。



駅伝大会 仲間・支えてくださった方の想いを走りに代えて！

10月18日(火)に駅伝大会が陸上競技場(足利ガスグラウンド)で行われ、男子2チーム、女子1チームで登録しました。駅伝部も合唱部同様の有志の部活動です。夏の暑い時期から練習を始め、少しでもタイムを縮めようと頑張り、段々と練習の中での仲間にする声援も大きく、多くなってきていたことから、チームの団結も強くなってきたと感ずることができました。



代表として走った人、走りをサポートした仲間、声援を送った仲間、学校での練習のとき代わりに掃除をしてくれた仲間、指導してくださった先生方、陰で支えてくださった先生方、そして、ご家庭のご理解・ご協力があったからこそその駅伝大会でした。有り難うございました。



新・旧生徒会本部役員 今までありがとう。そして、これからよろしくお願ひします。

10月14日(金)に生徒会立会演説会が行われ、新生徒会本部役員が決定しました。今までの生徒会本部役員は、さまざまな企画を自分たちの持ち味を生かしながら実施してくれました。新生徒会役員も、今までの伝統を引き継ぎ活躍してくれることと期待します。また、各学級では後期の生徒会専門委員会のメンバーを決定しました。愛宕台中学生の114名全員が愛宕台中生徒会のメンバーです。これからの愛宕台中をさらに盛り上げていくように、よろしくお願ひします。

いままでありがとうございました(旧生徒会本部役員)

会長：渡辺くるみさん 副会長：伊藤 和奏さん 議長：宮内 人夢さん

副議長：石原 優さん 書記：齋藤 花梨さん、市倉 奈茄さん

会計：大澤 優空さん

これからよろしくお願ひします(新生徒会本部役員)

会長：市倉 奈茄さん 副会長：伊藤 和奏さん、柿沼 瑛大さん

議長：齋藤 花梨さん 副議長：鈴木 美空さん 書記：牛久保紅羽さん

会計：大澤 優空さん

この子なりのタイプで 英語の単語！覚える時どうしてますか？

「新聞」の購読数が減っているという話を聞きますが、新聞には広告が入っています。最近、資源の有効利用や技術の進歩によるのか両面刷りのものがほとんどです。しかし、昭和50年頃は裏が印刷されていない広告がたくさんありました。

何かを理解するとき、耳からの刺激によって理解するタイプ(音)、目からの刺激によって理解するタイプ(形)、その両方、さらに他の刺激によって理解するタイプなどさまざまなタイプがあるようです。

英語の授業で、担当の先生が「単語を覚えることの大切さ」を話されていました。それを聞きながら、自分自身のタイプ、そして記憶を思い出しました。

覚えることが得意でなかったため、裏が白紙の広告を集めて糸で一カ所をとめ、その広告の白紙の部分に単語のつづりを何度も何度も手が黒くなるまで書いていたことを、思い出しました。手(動作)で単語のつづりを覚えていました。今でも単語を書くときは「手」を頼りにしています。そして、裏が白紙の広告を集めてくれた親に感謝をしています。

学習に関して「解き直し学習について」というプリントを配布させていただきました。ご覧いただけましたでしょうか。定期テスト等で間違えた所をやり直し、自分なりの解説やメモやポイントなどをつけて感想を書くことで学習の理解が深められると考えています。ご家庭でも様子を見てあげてください。

ところで、お子さんは、どのようなタイプなのでしょう。

